



JPI催しのご案内

2024
11

公益社団法人日本包装技術協会

— 2024年度の本催しについて —

2024年度につきましても引き続きウェビナー（WEBセミナー）で
皆様に情報発信をさせていただきます。

●開催要領

- 日 時**
- ①令和6年11月 6 日(水) 13:30～15:00
 - ②令和6年11月 8 日(金) 13:00～15:00
 - ③令和6年11月12日(火) 14:00～15:30

参加費 JPI法人・個人会員：無料／一般：11,000円(1部会、税込) **定 員** 300名

①令和6年11月6日(水) 13:30～15:00 JPI中部支部主催

【テーマ】プラスチックゴミ ゼロへの挑戦(ゼロ・エミッション)

基幹工場を「サーキュラーファクトリー®（資源循環工場）」へ転換し、プラスチックゴミを出さず、自然エネルギーを活用するゼロエミッションを推進。資源循環だけでなく、機械化や省人化により、人材育成も循環させながら、さらなる発展を目指す。また、リサイクル原料を配合したや最軽量フィルム「GEOPLAS® HCX1」を発売し、PETボトル飲料用ラベルとして展開中。2030年までにはサステナブル原料100%の製品供給を目指す。

【講 師】グンゼ株式会社 プラスチックカンパニー グローバル営業部 営業企画課 課長 前原志保氏

申 込 要 領

- ◆お申込は当会ホームページより、先着順とさせていただきます。
- ◆お申込みが定員に達した場合、一社における参加人数に制限を持たせて頂く場合があります。
- ◆お申し込みは、JPIWEBフォーラム開催3日前までをお願いします。

個人情報の取扱いについて

- 1) 個人情報は「公益社団法人日本包装技術協会 JPIWEBフォーラム」の事業実施に関わる資料等の作成、ならびに当会が主催・実施する各事業におけるサービス提供や事業のご案内等のために利用させていただきます。
- 2) 参加申込によりご提供頂いた個人情報は、法令に基づく場合等を除き、個人情報を第三者に開示、提供することはありません。

参加申し込み方法と注意事項

- ・本催しはwebを使用したオンライン講演会（ウェビナー）です。
お申し込みは、当会ホームページのJPIWEBフォーラム参加申込ページよりお願い致します。申込者にはウェビナー開催の2日前頃に招待メールをお送りします。**メールアドレスの入力を間違えてしまうと登録できずメールを送付できません**のでご注意ください。
- ・招待メールにて**参加用URL、参加方法、参加までの手順、注意事項**をお知らせしますので、ご確認の上参加の準備を進めて下さい。
※**ご利用のメールアドレスの環境・設定によっては迷惑メールに振り分けられる場合がございますので、ご注意下さい。**
- ・申込者1名のみ本催しに参加できます。1つのメールアドレスで1名しか参加できません。
- ・その他注意事項などにつきましては当会ホームページ上よりご確認の上、参加登録をお願い致します。

当会ホームページ URL : <https://www.jpi.or.jp/>

◆お問い合わせ及び各種催しの申し込み先◆

〒104-0045 東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル10F
公益社団法人日本包装技術協会 担当：坂本 TEL.03-3543-1189 FAX.03-3543-8970
●JPI催しのご案内はインターネットでも公開中です。 URL <https://www.jpi.or.jp/>

JAPAN PACKAGING INSTITUTE

◆裏面にもウェビナーのご案内がございます◆

②令和6年11月8日(金) 13:00~15:00 JPI本部主催

【テーマ】 容器包装、プラスチック、都市ごみの日本型CEの実現に向けて

地球温暖化ならぬ「地球沸騰化」や、海洋プラスチック問題など、多様な環境問題に対して日本もより一層の対策を迫られている。地球温暖化の解決のためには、あらゆる人間活動での直接・間接の温室効果ガス排出を削減し、究極的には炭素中立（Carbon Neutrality: CN）を目指さなければならない。プラスチック等の問題を解決するためには、様々な手段で徹底的に資源を循環利用する循環経済（Circular Economy: CE）が1つの方策になる。これらは、世界各国・各地の社会特性に適した方策を検討する必要があり、日本もその例外ではない。比較的地域規模の環境問題としては、都市ごみの持続的管理も日本の重要な課題の1つである。都市ごみは、家庭や事業所から排出されるもので、日本では主に市町村等の自治体が回収・処理の責任を担ってきた。しかしながら、人口減少による財政ひっ迫やごみ量減少等の変化により、従来どおりの都市ごみ回収・処理が存続できない可能性もでてきている。また、プラスチックの回収・資源化が進むと、その熱量に頼ってきた都市ごみの焼却発電量が減少する懸念もある。今回の講演では、容器包装、プラスチック、都市ごみに関する現状、経緯、課題について解説するとともに、将来のあるべき姿として「日本型CE」のイメージを検討・提案し、その実現に向けて必要な方策について議論する。

【講師】 国立研究開発法人 国立環境研究所 資源循環領域・主任研究員

稲葉陸太氏

③令和6年11月12日(火) 14:00~15:30 JPI関西支部主催

【テーマ】 買いに繋げるパッケージデザインの“伝える”チカラ

コロナの影響もあり、ECサイトでの商品購入が急増しました。しかし、日常生活に必要な食品等は、店頭での購入がまだまだ多いかと思われます。SNSの広がりでもマス媒体が減少し、メディアが多様化される中、店頭におけるパッケージの役割は大変重要となっています。パッケージ自体が、広告の役割となります。消費者が商品を手にとって購入に至るには、どのようなメッセージをどう伝えていくかが重要です。今回は、コミュニケーションツールとしてのパッケージデザインのお話をさせていただきます。

【講師】 株式会社 サンデザインアソシエーツ 代表取締役社長

松尾政明氏

申込要領

- ◆お申込は当会ホームページより、先着順とさせていただきます。
- ◆お申込みが定員に達した場合、一社における参加人数に制限を持たせて頂く場合があります。
- ◆お申し込みは、JPIWEBフォーラム開催3日前までをお願いします。

個人情報の取扱いについて

- 1) 個人情報は「公益社団法人日本包装技術協会 JPIWEBフォーラム」の事業実施に関わる資料等の作成、ならびに当会が主催・実施する各事業におけるサービス提供や事業のご案内等のために利用させていただきます。
- 2) 参加申込によりご提供頂いた個人情報は、法令に基づく場合等を除き、個人情報を第三者に開示、提供することはありません。

参加申し込み方法と注意事項

- ・本催しはwebを使用したオンライン講演会（ウェビナー）です。
お申し込みは、当会ホームページのJPIWEBフォーラム参加申込ページよりお願い致します。申込者にはウェビナー開催の2日前頃に招待メールをお送りします。**メールアドレスの入力を間違えてしまうと登録できずメールを送付できません**のでご注意ください。
- ・招待メールにて**参加用URL、参加方法、参加までの手順、注意事項**をお知らせしますので、ご確認の上参加の準備を進めて下さい。
- ※**ご利用のメールアドレスの環境・設定によっては迷惑メールに振り分けられる場合がございますので、ご注意下さい。**
- ・申込者1名のみ本催しに参加できます。1つのメールアドレスで1名しか参加できません。
- ・その他注意事項などにつきましては当会ホームページ上よりご確認の上、参加登録をお願い致します。

当会ホームページ URL : <https://www.jpi.or.jp/>

◆お問い合わせ及び各種催しの申し込み先◆

〒104-0045 東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル10F
公益社団法人日本包装技術協会 担当：坂本 TEL.03-3543-1189 FAX.03-3543-8970
●JPI催しのご案内はインターネットでも公開中です。 URL <https://www.jpi.or.jp/>